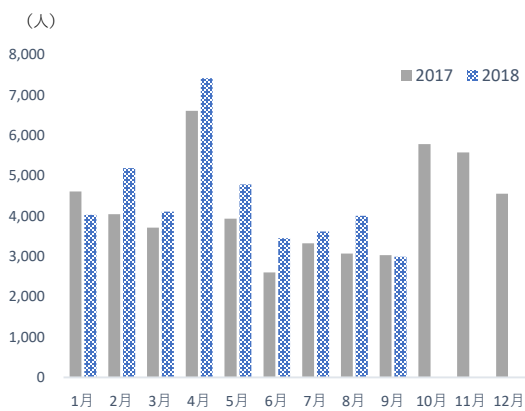


豊岡市のインバウンド最新動向

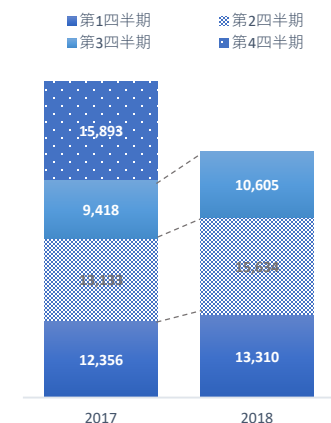
2018年 第3四半期（7月-9月）の豊岡市外国人延べ宿泊者数

豊岡市が市内観光協会、城崎温泉旅館協同組合のご協力を得て、2018年の第3四半期の外国人延宿泊者数を発表しました。全体としては、**前年同期比を12.6%上回る10,605人で過去最高**となりました。特に**豊岡地域**では、**前年同期比208.8%増**と大きく伸びました。一方、**城崎地域**は、7月豪雨および9月の台風21号の影響を大きく受け、前年同期比3.4%減となりました。国別では、**台湾が前年同期比38.3%増の1,920人**で最も多く、次いで**中国1,516人（前年同期比21.8%減）、フランス1,297人（前年同期比67.1%増）**となりました。訪日外客数においても、豪雨や台風による関西国際空港の閉鎖を受け、同期マイナスに転じた**香港、韓国**は、**豊岡市においてもマイナスに推移**しました。**1-9月の累計では、台湾が前年同期比58.0%増の7,728人と好調に推移し、フランスは前年同期比70.4%増の3,047人と大きく飛躍**しました。その他7市場（シンガポール、タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム、アメリカ、イタリア）が前年を上回っているものの、**10市場（中国、香港、韓国、マレーシア、オーストラリア、カナダ、イギリス、ドイツ、ロシア、スペイン）で前年マイナス**となっています。*その他市場（不明含む）は、前年同期比47.2%増

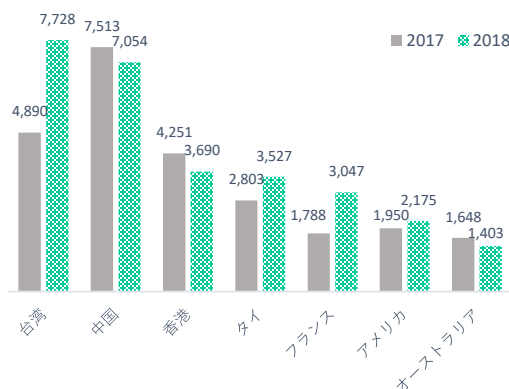
★2017-2018 月別外国人延べ宿泊者数



★四半期別外国人延べ宿泊者数



★2017-2018 1-9月累計市場別延べ宿泊者数 (上位7市場)

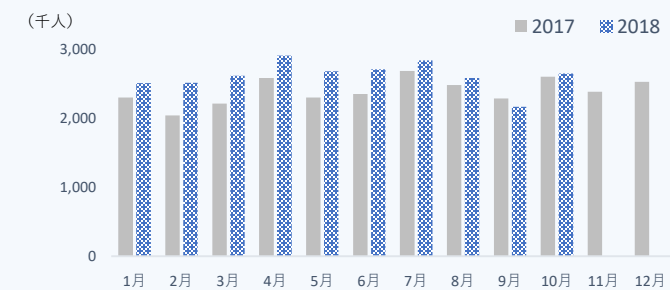


訪日インバウンドNews

2018年10月の訪日外客数：2,640,600人と過去最高

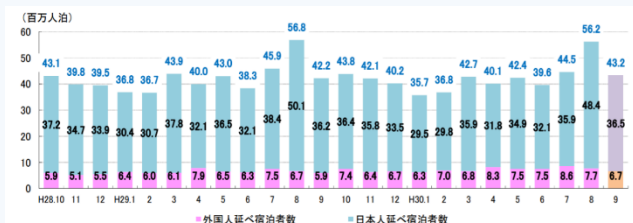
2018年10月の訪日外客数は、昨年10月の2,595,148人を約4万人上回り、10月として過去最高を記録しました。市場別では、**韓国、台湾、香港が移動祝日等の影響を受け、前年同月を下回りましたが、16市場**（中国、シンガポール、タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、オーストラリア、アメリカ、カナダ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ロシア）で**10月として過去最高**となりました。**第3四半期市場別では、7月豪雨、9月の台風による関西国際空港の閉鎖及び北海道胆振東部地震の影響を受け、韓国・香港がマイナスとなりましたが、その他の市場ではプラスとなりました。特に大きな伸びを示したのが、タイ（前年同期比23.8%増）、ベトナム（前年同期比29.8%増）、イタリア（前年同期比24.9%増）、スペイン（前年同期比20.7%増）**でした。また**1月-10月累計では、ベトナム（33万人）、イタリア（12万9千人）、スペイン（10万4千人）、ロシア（7万9千人）の4市場が昨年の年計を超え、過去最高を更新**しています。

★2017-2018 訪日外客数推移



出典：日本政府観光局（JNTO）

観光庁宿泊旅行統計調査 - 7月・8月・9月速報値 -



7月の延べ宿泊者数は、前年同月比3%減の4,453万人泊で、日本人は3,594人泊と西日本豪雨などの影響で減少（前年同月比6.4%減）、外国人は859万人泊（14.4%増）で、全体の19.3%を占め、7月として過去最高値となりました。市場別では、**第1位が中国、第2位が台湾、第3位が韓国、第4位が香港、第5位が米国**で、**上位5カ国・地域で全体の74.3%を占めます**。伸び率では、**イタリア（50.6%増）、オーストラリア（35.5%増）、フランス（32.9%増）**等が大幅に拡大しました。

8月は、前年同月比1.1%減の5,616万人泊と2か月連続で前年を下回りました。日本人は、前年同月比3.3%減の4,842人泊、外国人は774万人泊（前年同月比15%増）と、8月として過去最高となりました。市場別では、**イタリア（36.4%増）、フランス（34.8%増）、タイ（32.5%増）**等が大きく伸びました。

9月（第1次速報）は、前年同月比2.5%増の4,320万人泊で、3か月ぶりに前年同月を上回りました。日本人は、3,649人泊（前年同月比0.7%増）、外国人は、672万人泊（前年同月比13.1%増）となりました。

出典：観光庁 報道発表資料

会員トピックス

今年3月24日にオープンした「玄武洞ミュージアム」は、玄武洞の玄武岩をはじめ、世界各国から収集した鉱物・奇石・化石と豊岡柁柳細工の博物館です。本物の化石を見て、触れて、自然の神秘を感じられる空間になっています。またミュージアムに隣接して、充実した但馬のお土産コーナー・菓子工房・レストラン&カフェを併設しており、ミュージアム内では、コリヤナギと籐を用いたかご編み体験、レストラン&カフェでは、地産品を使った四季の味を楽しむことができます。

オープン後、地域住民や多くの観光客が訪れ、2018年11月20日現在で、**入館者数は2万3千人を超え、約1,900人がかご編みを体験**されました。外国人観光客も、アジアを中心に個人旅行で訪れているようです。お土産コーナーの人気No.1は、玄武洞ミュージアムオリジナルのカステラです！地元の特産品や豊岡鞆も人気です。皆さんも是非、玄武洞公園&玄武洞ミュージアムにお越しくださいませ！

(株)玄武洞観光の田中 榮一 様にお話を伺いました！

玄武洞のみならず、地域の良さを発信したいと考え、観光施設を立ち上げました。海外の多くの博物館を視察し、博物館が住民の生活に密着していること、教育カリキュラムに組み込まれていることに感心し、この地域でも、**地球の神秘・不思議に触れる機会を創出**したいと思いました。玄武洞の石からスタートし、日本・世界の**鉱物・化石を収集し40年以上**。地域のことも違、この地を訪れる多くの観光客に、この地球の神秘、生命の不思議・歴史のポイントを見てほしいです。



玄武洞ミュージアム
豊岡市赤石1362 TEL:0796-23-3821
<http://genbudo-museum.jp/>

視察の受け入れ

豊岡の様々な取組みを国内外に発信！！

10-11月は、各地から多くの皆さま（7団体140名様）に豊岡の取り組みについての視察にお越しいただきました。

コウノトリ野生復帰の取り組み、環境農業・コウノトリ育む農法、出石城下町の街づくり、豊岡版DMOの取り組み等、視察の内容もアレンジも様々でしたが、**国・市の担当者、地域の事業者様、農家の皆様や地域ボランティアの皆様等、とても丁寧に受け入れ対応をいただきました**。視察参加者は、大変熱心に視察し、いつも満足して帰られます。



豊岡に訪いただき、様々な取組みを国内外に発信することができる機会となりますので、今後も、積極的に視察の受け入れを行っていききたいと思います。引き続き、地域の皆様にご協力いただけますと嬉しいです。

* 視察参加団体：新潟県新発田市議会会派、敦賀市活性化支援協議会、愛知県市長会、愛知県議会、明治大学農学部ゼミ、JTB旅ホ連中部支部連合会、白浜町議会会派

鳥博士同行ツアーが今年も豊岡に来訪！

コウノトリツーリズムの可能性

アメリカの鳥類博士マーク・ブラジル氏夫婦と周る日本のNature&Cultureツアー（ZEGRAHM Sacred Traditions）で、**10月26日-27日**にツアー参加者11名が豊岡を訪れました。

<https://www.zegram.com/expedition/sacred-traditions-japan-revealed-october-2018/overview>

このツアーは、アメリカから日本に各自で移動し、東京に集合して、日本の自然2割：文化8割程度の内容で、**関東・北陸・近畿（東京→十日町→新潟→佐渡→松本→新穂高→金沢→山中温泉→天橋立→豊岡→京都→大阪）を19日間で周遊するツアー**です。TTIが豊岡滞在部分の「**コウノトリツーリズム**」をアレンジさせていただきました。城崎温泉でゆっくりと過ごした後、戸島湿地やコウノトリの郷公園で、コウノトリの生態や絶滅と復活のストーリーを学んでいただきました。ツアー当日は、ツアー参加者の皆さんを歓迎するようにコウノトリが悠然と空を舞い、その雄大な姿をカメラに収めておられました。

日本の自然を満喫するツアーやバードウォッチャーツアーは、訪日旅行の中では、ニッチなツアーとなりますが、世界には、自然や野鳥を愛する方々がたくさんおられます。コウノトリ野生復帰の取組みとこの地域の文化と融合し、多くの方に認知していただき、来訪いただけるよう働きかけていきたいと思います。



お知らせ：2018年12月18日（火） 観光まちづくりセミナー開催！！